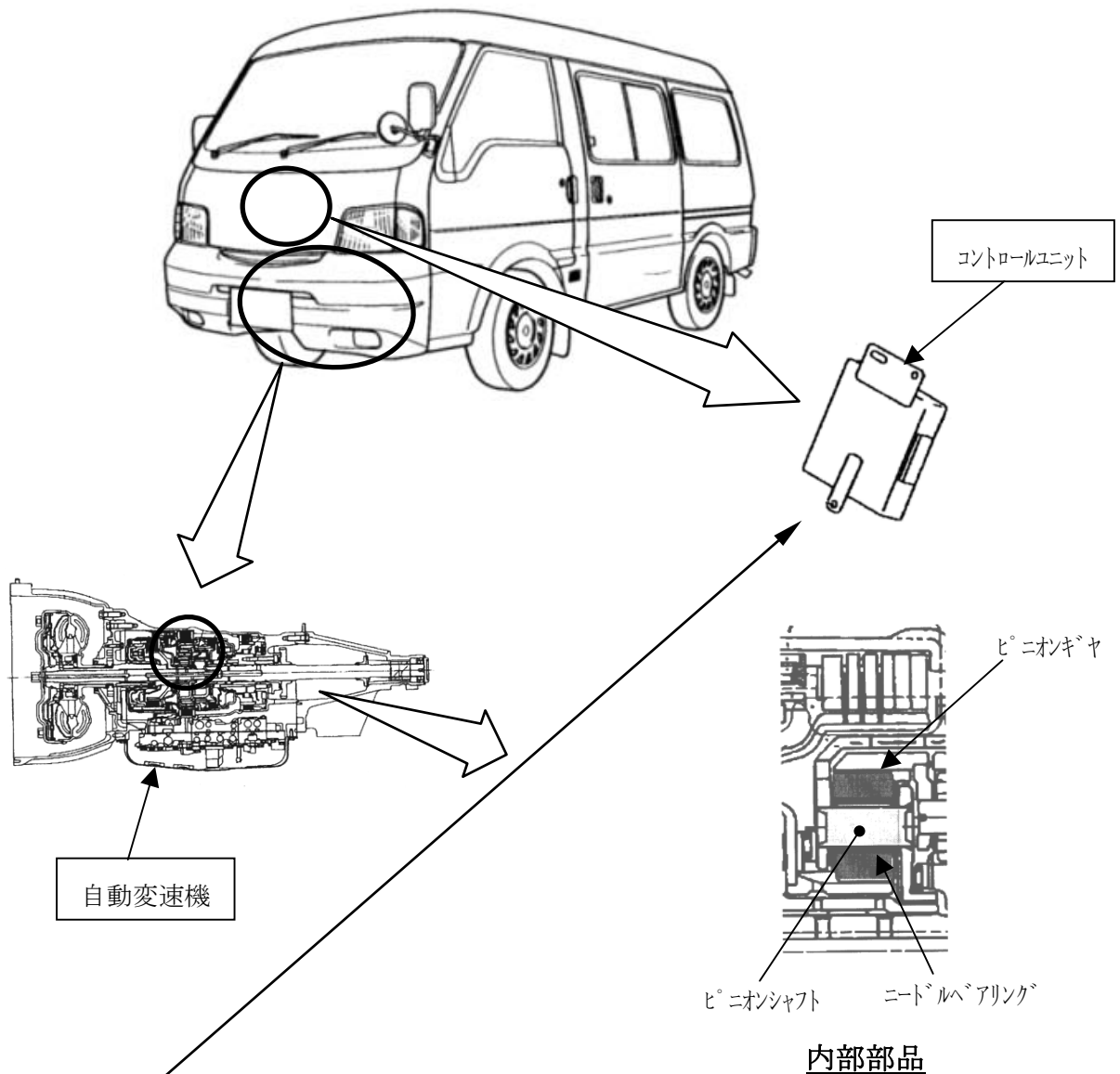


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

自動変速機を制御するコントロールユニットの油圧制御プログラムが不適切なため、自動変速機内部のミッションオイルによる潤滑が不足することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ピニオンギヤのニードルベアリングが破損し、当該ベアリングの破片が噛み込むことにより周辺部品が摩耗して、オイルストレーナーに詰まり、油圧が低下して、変速できなくなり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、コントロールユニットを対策品と交換する。また、自動変速機内部の熱ダメージの有無を確認し、ダメージを受けている場合には、自動変速機を新品と交換する。

注：□は交換部品を示す。

識別：自動変速機のコンバータハウジング左側面に黄色ペイントを塗布する。